



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年1月29日

上場会社名 JFEシステムズ株式会社 (コード番号：4832 東証第2部)
 (URL <http://www.jfe-systems.com/>)
 問合せ先 代表者役職 代表取締役社長 氏名 岩橋 誠
 責任者役職 総務部長 氏名 新原 晃二 TEL:(03)5637 2100

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

- ・法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ・その他影響額が僅少な項目について、一部簡便的な手続きを用いております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (金額は百万円未満を切り捨てて表示しております)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年3月期第3四半期	22,017 4.6	65	65	276
18年3月期第3四半期	23,077 4.0			
(参考)18年3月期	33,725	1,070	1,042	491

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	3,523.08	
18年3月期第3四半期		
(参考)18年3月期	6,263.04	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

なお、前第3四半期については売上高のみを開示しており営業利益等は記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成18年4月1日から平成18年12月31日まで)における我が国経済は、12月15日発表の日銀短観で企業の景況感を表す業況判断指数(DI)が大企業製造業で前回調査比1ポイント改善し3期連続の改善となるなど、景気は引き続き回復基調を示しております。

情報サービス業界におきましては、特定サービス産業動態統計(経済産業省調査)によると当第3四半期の情報サービス業の売上高はほぼ毎月前年同月比プラスで推移しており、マクロの指標としては好調である一方、個々の企業レベルでは顧客の投資選別の厳格化による価格抑制や情報システム技術者の逼迫など、収益性確保の面での厳しい環境は継続しております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画の達成に向け、安定的顧客基盤の確立 当社固有のコアソリューションの装備 開発要員体制の強化 に向けた取組みを行ってまいりました。

当第3四半期の業績は、JFEグループ企業向けや金融業界向けの売上高が前年同期比で増加いたしました。JFEスチール(株)向けの売上高が同社の情報システム統合案件の完了により前年同期比2,580百万円減少したことが大きく、全社の売上高は前年同期比4.6%減の22,017百万円となりました。

利益につきましては、後述の第3四半期の特性により経常利益は65百万円となり、特別損失として開発中止損失484百万円、本社移転費用23百万円を計上したため、四半期純損失は276百万円となりました。

(当社グループの第3四半期業績の特性)

当社グループの売上高は、企業等の情報システムの検収が9月と3月に集中する傾向にあるため、第1四半期と第3四半期が第2四半期と第4四半期に比べ少なくなっております。

一方、費用面では固定的な人件費、事務所費用等の発生は毎四半期あることから、第1四半期と第3四半期は他の四半期と比べて利益が出にくい状況となっております。

このため、当該四半期の業績は、中間期及び通期の業績に必ずしも連動いたしません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	15,713	7,448	45.9	94,850.20
18年3月期第3四半期				
(参考)18年3月期	16,340	7,718	47.2	98,286.23

(注)当第1四半期より財政状態(連結)の変動状況を開示しており、前第1四半期につきましては記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

第3四半期末における総資産は、たな卸資産が増加した一方、売掛金が大きく減少したことにより、前期末に比べ626百万円減少し15,713百万円となりました。また、買掛金や未払法人税等が減少したこと等により負債合計は前期末に比べ112百万円減少し8,265百万円となりました。純資産は前期末に比べ514百万円減少し7,448百万円となり、自己資本比率は45.9%、1株当たり純資産は94,850円20銭となりました。

添付資料

要約四半期連結貸借対照表、要約四半期連結損益計算書

以上

[参 考]

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 33,900	百万円 1,200	百万円 240

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 3,056円16銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成19年3月期通期の業績予想等につきましては、平成18年10月26日公表の値から、変更ございません。

(注) 上記の業績見通しは現時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみに全面的に依拠して投資判断されることはお控えいただきますようお願いいたします。

〔添付資料〕

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	401,100				302,847
受取手形及び売掛金	4,236,188				6,881,753
たな卸資産	4,637,549				3,249,842
その他	1,605,046				1,165,219
流動資産合計	10,879,885				11,599,662
固定資産					
有形固定資産	1,766,202				1,846,949
無形固定資産	1,325,521				1,408,956
投資その他の資産	1,742,245				1,484,731
固定資産合計	4,833,968				4,740,637
資産合計	15,713,854				16,340,299
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	1,690,072				2,419,714
その他	5,989,983				5,482,593
流動負債合計	7,680,056				7,902,307
固定負債					
退職給付引当金	568,083				451,909
その他	17,128				23,351
固定負債合計	585,211				475,260
負債合計	8,265,268				8,377,568
(少数株主持分)					
少数株主持分					244,313
(資本の部)					
資本金					1,390,957
資本剰余金					1,959,235
利益剰余金					4,356,984
土地再評価差額金					12,535
その他有価証券評価差額金					1,294
資本合計					7,718,418
負債・少数株主持分及び資本合計					16,340,299
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	1,390,957				
資本剰余金	1,959,235				
利益剰余金	3,859,945				
株主資本合計	7,210,138				
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	3,584				
土地再評価差額金	12,535				
評価・換算差額等合計	8,951				
少数株主持分	229,496				
純資産合計	7,448,586				
負債、純資産合計	15,713,854				

2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	22,017,892				33,725,526
売上原価	18,721,215				28,415,351
売上総利益	3,296,677				5,310,174
販売費及び一般管理費	3,230,696				4,239,208
営業利益(損失)	65,980				1,070,965
営業外収益	22,075				38,715
営業外費用	22,750				67,070
経常利益	65,305				1,042,610
特別利益	4,988				658,290
退職給付制度終了益					540,022
投資有価証券売却益					116,241
貸倒引当金戻入益	4,988				2,026
特別損失	507,182				740,644
開発中止損失	484,139				
本社移転費用	23,042				
たな卸資産評価損					666,758
賠償金					65,000
子会社事務所移転費用					7,266
会員権評価損					1,620
税金等調整前四半期(当期)純利益(純損失)	436,888				960,256
税金費用	153,239				435,936
少数株主損益	6,981				32,483
四半期(当期)純利益(純損失)	276,667				491,836